

2023年工場立地動向調査結果について

1 概要

工場立地動向調査は、経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積1,000㎡以上)の取得(借地を含む)状況等を調査しているものです。

2023年(1月～12月期)の調査結果によると、三重県における企業の工場用地の取得(1,000㎡以上)は、件数16件(全国16位)、面積26.4ha(全国15位)となりました。

前年比で、全国計では件数が177件の減(19.2%減)、面積が171haの増(13.4%増)となり、本県においては件数11件の減(40.7%減)、面積が39.2haの減(59.7%減)となりました。

2023年工場立地動向調査における立地件数・立地面積

	立地件数(件)			立地面積(ha)		
	2022年	2023年	対前年比 (増減率)	2022年	2023年	対前年比 (増減率)
三重県	27	16	△11	65.5	26.4	△39.1
	12位	16位	(△40.7%)	4位	15位	(△59.7%)
全国	922	745	△177 (△19.2%)	1,280	1,451	171 (13.4%)

(下段の数字は全国順位、立地面積は小数点第2位を四捨五入)

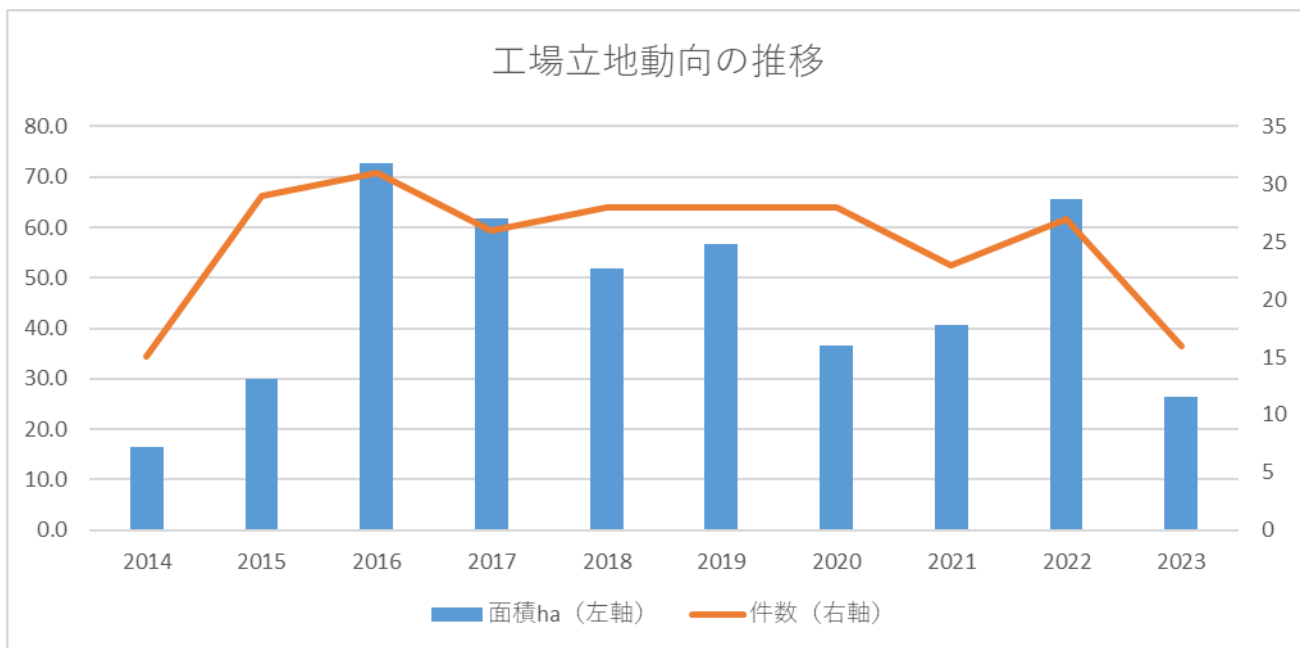
(工場立地動向調査について)

経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積1,000㎡以上)の取得(借地を含む)状況等を調査し、とりまとめたものです。

調査の対象となる企業は製造業、電気業(水力発電、地熱発電、太陽光発電施設を除く)、ガス業、熱供給業の用に供する工場又は研究所を建設する目的で1,000㎡以上の用地を取得又は賃借した企業です。

2 今回の立地動向の分析

(1) 三重県の工場立地動向の推移（2014年～2023年）



	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
面積ha (左軸)	16.4	30.0	72.8	61.8	51.8	56.7	36.7	40.7	65.5	26.4
件数 (右軸)	15	29	31	26	28	28	28	23	27	16

※電気業のうち、太陽光発電施設については2015年より調査対象外となりました。

なお、上記グラフ及び表の2014年の数値については、太陽光発電施設を除外して集計しています。

(2) 新設・増設の件数

	総数		内訳							
			新設						増設	
			小計		県外本社企業		県内本社企業			
			件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
2022年	27	65.5	20	60.6	11	48.8	9	11.8	7	4.9
2023年	16	26.4	14	25.9	8	20.6	6	5.3	2	0.5

※立地面積の数値処理について、小数点第2位を四捨五入して立地面積をhaで表記しているため、合計が内訳と一致しない場合があります。

(3) 地域別立地動向

件数	総計	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
2022年	27	11	6	3	7	0
2023年	16	6	3	2	5	0

(注1) 県内地域別の市町区分について

【北勢地域:10市町】桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、四日市市、菰野町、朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市

【中南勢地域:6市町】津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町

【伊勢・志摩地域:6市町】伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町

【伊賀地域:2市】伊賀市、名張市

【東紀州地域:5市町】尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町